

ソーシャルワークの基盤と専門職

問題 64 次のうち、社会福祉士及び介護福祉士法における社会福祉士の義務等について、その違反に対し行政処分が規定されているものとして、正しいものを2つ選
びなさい。

- 1 誠実義務
- 2 信用失墜行為の禁止
- 3 秘密保持義務
- 4 連携
- 5 資質向上の責務

問題 65 次の記述のうち、社会福祉士及び介護福祉士法の制定にかかる福祉関係三
審議会合同企画分科会の意見具申の内容に関するものとして、適切なものを2つ選
びなさい。

- 1 ボランティアの振興は不可欠なものであるが、資格の法制化が、それを阻害する
ものであってはならないとした。
- 2 専門職のあり方では職務の標準化より専門職化を重視し、スペシャリスト、専門
職者(上級ソーシャルワーカー、中級ソーシャルワーカー)、準専門職者に区分した。
- 3 社会福祉職員の量質両面での充実を図るため、公私の社会福祉専門職者を包括的
に捉える専門職として社会福祉士(仮称)制度を提言し、処遇改善を図ろうとした。
- 4 社会福祉事業従事者が専門的な教育・訓練を受け、利用者に十分な処遇を行い、
またそのための適切な従事者の確保と、職務にふさわしい社会的な地位と処遇の確
立が急がれる、とした。
- 5 高齢化と福祉ニーズへの専門的な対応、国際化と福祉専門家の養成、シルバー
サービスの動向と資格制度の必要性に鑑み、法律に基づく資格制度の導入が必要で
あるとした。

問題 66 事例を読んで、次のうち、**B** 現業員(社会福祉士)の発言の背景にある理論を提唱した人物として、最も適切なものを1つ選びなさい。

〔事 例〕

福祉事務所で生活保護担当の**A** 現業員(社会福祉士)は、保護受給中の**C** さん(35歳)の就職活動をどう進めればよいか悩んでいる。うつ状態で半年前に退職し療養中だったが、今回の受診で主治医から軽労働可の診断が出た。「本人も速やかに再就職して経済的に自立したいと言っている」と先輩の**B** に相談した。**B** は「福祉事務所の役割や生活保護の趣旨と制度の活用を**C** さんと共有し、**C** さんが援助過程の各段階を意識しながら、仕事、収入、人間関係、療養といった問題への取り組み方を、**C** さん自身が徐々に決めることができるよう働きかけてはどうか」と助言した。

- 1 ハーン(Hearn, G.)
- 2 スモーリー(Smalley, R.)
- 3 シポリン(Siporin, M.)
- 4 ヤングハズバンド(Younghusband, E.)
- 5 ゴールドシュタイン(Goldstein, H.)

問題 67 次の記述のうち、多文化ソーシャルワーク (Multicultural Social Work) について著したスー (Sue, D.W.) による言説として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 文化的コンピテンス (Cultural Competence) を「ソーシャルワーカーの最適な発達を最大限に促したり、そのための環境を創出する教育的能力」と捉えた。
- 2 マイクロアグレッション (Microaggression) を「不特定多数の者に対して突発的に行う、根拠なき侮蔑行為」と捉えた。
- 3 文化 (Culture) を「歴史の中で、人々が、行い、信じ、大切にし、そして享受するために学んだすべてのこと」と捉えた。
- 4 バイカルチュラリズム (Biculturalism) を「二つの異なる文化圏で誕生したアメリカ社会が人々の生活を拘束していること」と捉えた。
- 5 人種／民族の曖昧さ (Racial/Ethnic Ambiguity) を「多文化社会での暮らしや雑婚により、自身の人種・民族的なアイデンティティが曖昧さの中で失われること」と捉えた。

問題 68 事例を読んで、次のうち、利用者の自立を支援する観点から、両親へのこの段階での応答として、適切なものを2つ選びなさい。

〔事 例〕

就労継続支援事業所のA生活支援員(社会福祉士)のところに、発達障害があるBさん(19歳)の両親が相談に訪れた。話によると、Bさんは他人に関心がなく、集団行動も苦手であったが、2か月前に通所サービスの利用を始めて、他の利用者さんの話を聞いたようで「一人暮らしをしたい。みんな毎日楽しいと言っている」と羨んでいる。人付き合いが苦手なBさんは、帰宅後は一人ゲームに没頭するなど生活がパターン化しており、「自分の身の回りのことを自分でできていないのだから難しい」と諭すと苛立ってかんしゃくを起こす。いずれは自立してほしいと思うが、通所を始めたばかりであり、どうすればよいか悩んでいるとのことであった。

- 1 「一人暮らしは難しいという現実にはBさんが直面できるようにしましょう」
- 2 「Bさんができることや好きなこともお話していただけますか」
- 3 「現実には、Bさんは将来、一人で生活することは難しいと思うのですが」
- 4 「Bさんがかんしゃくを起こした時にはどのように対応されていますか」
- 5 「Bさんの生き立ちについて聞かせてもらえますか」

問題 69 次のうち、「性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律」で事業主への努力義務に定められているものとして、適切なものを2つ選びなさい。

- 1 各事業主による取組状況の公表
- 2 就業環境に関する相談体制の整備
- 3 研修の実施
- 4 地域住民との連携
- 5 他の事業主との連携